

視聴覚教育時報

No.725 2021年 4月号

contents

- ▽令和3年度「第1回全視連常任理事会」が文書により実施
- ▽令和3年度 視聴覚ライブラリー所有の視聴覚教材の移管や廃棄について
- ▽令和3年度 専門委員について
- ▽「視聴覚センター・ライブラリー一覧〈令和2年度版〉」を読む
—視聴覚センター・ライブラリーの現況と傾向—
- ▽令和2年度 講師派遣事業 3加盟団体で実施
- ▽令和2年度 講師派遣事業の研修会参加者へのアンケート結果について
- ▽えすけーぷ

▽令和3年度「第1回全視連常任理事会」が文書により実施

全視連の第1回常任理事会が去る4月16日付けの文書により実施されました。新型コロナウイルスの収束が見通せないため、昨年同様に文書による承認に代えることといたしました。議案については4月26日を期限として審議・回答をいただき、すべての常任理事の方々より承認いただきました。審議いただいた議案は下記の通りです。

- ・第1号議案 令和2年度事業報告書（案）
- ・第2号議案 令和2年度収支決算書（案）
- ・第3号議案 令和3年度事業計画書（案）
- ・第4号議案 令和3年度収支予算書（案）
- ・第5号議案 会長交代に関する件

なお、これらの議案については、5月に各加盟の理事宛に第1回文書理事会として提出され、審議いただくことになっています。

▽令和3年度 視聴覚ライブラリー所有の視聴覚教材の移管や廃棄について

組織の統廃合や視聴覚教材の老朽化等により、他の教育施設への移管や廃棄処分を行おうとしているケースがあると思います。昭和61年に、映像教材の権利者団体（公益社団法人映像文化製作者連盟：以下映文連）と全視連が取り交わした「映画の著作物の複製物の貸与に係

わる補償金の扱いについて」の覚書きを取り交わしましたが、その後の双方の話し合いにおいて、ライブラリーが保有する映像教材を、移管または廃棄する場合は、平成23年度以降より、権利者団体に通知することとなり、今年度で11年目を迎えました。

視聴覚教材（フィルム・テープ・ディスク）を、施設の統合や廃止に伴い他教育施設に移管する場合、または廃棄処分しようとする場合、その視聴覚教材作品名などを「視聴覚教材の移管届け」「視聴覚教材の廃棄届け」に記入し、加盟団体を通じ全国視聴覚教育連盟に提出し、

全視連は映文連にそれらを通知します。

＜提出対象年度＞

令和3年度間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

※届け出書式は全視連HPよりダウンロード可。

関係書類一式ダウンロード

http://www.zenshi.jp/files/ikan_haiki_2021.zip

▽令和3年度 専門委員について

全視連の事業を協力・推進いただく専門委員制度は、平成13年度から設けたもので、全国をブロック別に分け委員を選出し、今年度は下記の9名の方々に就任いただきました。

＜専門委員長＞

▽村上長彦（全国視聴覚教育連盟専門委員長）

＜副専門委員長＞

▽丸山裕輔（新潟県五泉市立五泉東小学校長）リ

＜専門委員＞

▽高橋敏幸（茨城県阿見町立竹来中学校講師）

▽中根実紀（千葉県総合教育センター）

▽門脇美智子（仙台市教育局生涯学習課）

▽丹 康浩（岩手県教育委員会事務局盛岡教育事務所）

▽吉田 元（埼玉県春日部市視聴覚センター）

▽長野岳水（栃木県総合教育センター）

▽高見晴彦（兵庫県丹波篠山市視聴覚ライブラリー）

（アンダーライン新規就任）

▽「視聴覚センター・ライブラリー一覧〈令和2年度版〉」を読む

—視聴覚センター・ライブラリーの現況と傾向—

各都道府県教育委員会及び視聴覚教育関連施設の協力を頂き「視聴覚センター・ライブラリー一覧-令和2年度版-」が、(一財)日本視聴覚教育協会より刊行されました。

そこで、昨年度実施した同一覧（令和2年4月1日現在）を基に、視聴覚センター・ライブラリーの現況や傾向について読み取ってみました。新型コロナウイルス感染症対策として、社会や教育におけるテレワークやオンライン学習等の普及は、視聴覚センター・ライブラリ

ーにも新たな方向性が希求される時代に入っています。視聴覚センター・ライブラリーの現況や傾向を読み取る視点として、視聴覚センター・ライブラリーの設置状況や人的体制及び財政状況、教材提供及び制作機能としての市販教材保有数及び貸出状況、自作教材保有数とネット配信状況、さらに研修・講習実施状況機能等を中心に読み取って見ました。

（月刊「視聴覚教育」令和3年3月号より）詳細は下記参照。

<http://upl.javea.or.jp/file/upload.cgi?get=00331>

▽令和2年度 講師派遣事業 3加盟団体で実施

昨年度は下記の3加盟団体から標記事業への申請があり実施しました。なお、2加盟団体については諸般の事情により中止となりました。

▽令和2年度群馬県教育メディア指導者養成講座

概要—主催：群馬県視聴覚ライブラリー連絡協議会、期日：令和2年7月29日（水）、会場：群馬県生涯学習センター、参加者：26名、講師：立見康彦氏（群馬大学教育学部大学院教育学科研究科客員教授）、テーマ：「視聴覚教育メディア総論／講義：情報モラル・著作権・セキュリティ／16mm映写機操作技術認定講座」

▽第61回愛媛県視聴覚教育研究大会

概要—主催：愛媛県視聴覚教育協会、期日：令和2年10月14日（水）、会場：愛媛県生涯学習センター、参加者：57名、講師：藤村裕一氏（鳴門教育大学大学院准教授）、テーマ：「GIGAスクール時代の教育の在り方—ウィズコロナ・ポストコロナも見据えて—」

▽令和2年度メディア研修特別講演会

概要—主催：新潟県立生涯学習推進センター、期日：令和2年11月4日（水）、会場：新潟県立生涯学習推進センター、参加者：21名、講師：塩田真吾氏（静岡大学教育学部准教授）、テーマ：「情報モラル教材支援『SNSノート』の活用術—GIGAスクールでの情報モラルの指導法—」

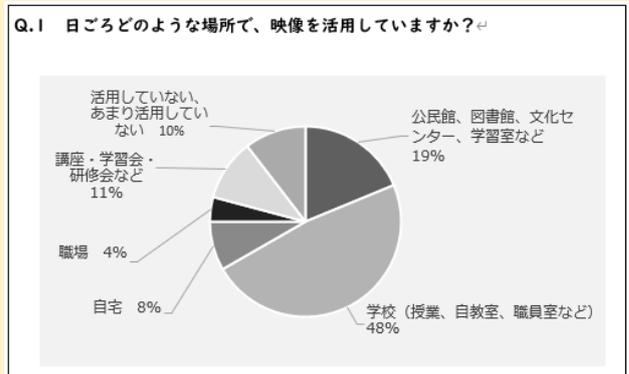
▽令和2年度 講師派遣事業の研修会参加者へのアンケート結果について

昨年度、3加盟団体が実施した講師派遣事業に参加されたライブラリー担当者および一般参加者に対するアンケートの調査結果が、このほどまとまりました（回答数：ライブラリー担当者11件、一般参加者44件 合計55件）。アンケートは、より良い市販映像作品の制作を目的に実施されたもので、一般参加者向けの内容は下記の項目です。

＜一般参加者向け質問項目＞

Q1.日頃の映像の活用場所は？ Q2.どの世代向けの映像活用が多い？ Q3.どのような

なテーマ・内容の映像を希望？ Q4.活用するメディアは何が多い？ Q5.ライブラリーの作品が充実すれば活用がもっと増える？



詳細について下記 HP 参照。

http://www.zenshi.jp/files/enquete_2021.pdf

▽えすけーぷ

先日、NHKのBS放送で「映像の世紀」の再放送を視聴しました。1995年に放送された番組のデジタルリマスター版ですので、20数年ぶりに見たことになります。

番組は1895年（番組放送からちょうど100年前です）にパリで1分間の動く映像が上映されたエピソードからスタートします。そうです、リュミエールの世界初の本格的な上映映画です。工場の出口から出てくる労働者を撮影した1分間の映像を30人の観客が見たそうですが、当時街灯に使われていたアーク灯を光源に使い、レンズは水が入ったフラスコです。

このストーリーも劇的な部分もないささやかな動く映像から始まった20世紀が、動く映像として記録された最初の世紀になるとは、思いもよらなかったことでしょう。

18世紀はじめに発明された写真の技術は、それまでの絵画による記録を革命的に民衆のものにしましたが、その映像が動くことでより記録性が高まるとともに、表現芸術の可能

性も高めました。やがて音声を伴い、カラーになり、フィルムによる上映だけでなく、テレビ放送やパッケージメディアによる再生、インターネットによる送受信と、動く映像の可能性は飛躍的に伸びてきました。

視聴覚ライブラリーは16ミリ映画からスタートし、ビデオテープ、ビデオディスク、ネット配信と映像を伝える方法は増えてきましたが、映像をアーカイブし、広く伝えるという基本的な役割は変わっていません。しかも、映像技術の発展により、特定の人、特定の会社が映像を作成し、それを購入するというアーカイブの方法に、ライブラリー自ら、さらには市民自身が映像を作成しアーカイブすることが容易になってきました。

100年以上前にリュミエールが制作した動く映像が私達にその時代とその後の社会を思い起こさせるように、今、視聴覚ライブラリーにある映像作品が、今の時代の人々に、将来の人々に何を伝えられるのかを考えていきたいものです。（TM）

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-11 虎ノ門 PF ビル

TEL : 03-3431-2186 / Fax : 03-3431-2192

HP : <http://www.zenshi.jp/>

Mail : info@zenshi.jp

大会
テーマ ネットワーク社会におけるメディアとヒューマンコミュニケーション

令和3年度

合同
大会

第25回視聴覚教育総合全国大会
第72回放送教育研究会全国大会

令和4年1月22日(土)

オンライン開催

決定

GIGAスクール関連も満載！
豊富なラインナップ！

実践発表

今年も全国から
最新の実践事例を発表！

セミナー

ワークショップ

豪華講師陣による
最新のネタを準備！

授業動画配信

いつでも何度も視聴！
見逃しナシ！

大会HP開設
期間中に限る

↓大会の最新情報はこちら↓

主催：

全国放送教育研究会連盟 NHK
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会

(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会
全国視聴覚教育連盟 一般財団法人日本視聴覚教育協会)



<http://www.zenporen.jp/>



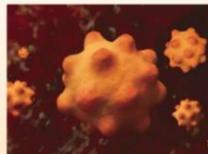
<http://www.javea.or.jp/>

東映 教育ソフト Line-up!

特別活動・保健体育

より一歩踏み込んだ 新型コロナウイルス感染予防行動へ

新型コロナウイルスは、一人一人による感染予防行動が重要になってきます。一歩踏み込んだ新型コロナウイルス感染対策について学ぶことができる教材です。



監修：愛知医科大学
救急診療部・救命救急科
教授 加納 秀記 医師 (16分) 72,600円(税込)
株式会社イーイング 学校特別価格 36,300円(税込)

道徳・特別活動

くうとしの あなたがそばにいて

認知症の犬・しのと、しのを介護する猫・くうの、感動の実話をもとにした道徳・人権教育アニメーションです。年も離れていて、性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供たちが自然と考える事ができる、心がほっこりする物語です。(辰巳出版刊)



(12分) 72,600円(税込)
学校特別価格 36,300円(税込)

小学校 社会科

なぜなに社会科 映像資料集

DISC3 食料生産

- 知りたい!米をつくる農家の仕事 (16分)
- 知りたい!野菜をつくる農家の仕事 (11分)
- 知りたい!酪農家の仕事 (13分)
- 知りたい!漁港のやくわり (12分)



4タイトル+映像クリップ
72,600円(税込)
学校特別価格 36,300円(税込)

薬物乱用防止

薬物乱用は なぜいけないのか

青少年の薬物乱用を防止するための、ドラマ形式の教材です。薬物乱用から薬物依存になっていく恐ろしさを伝え、薬物を拒絶する強い意志を持たせます。



(19分) 72,600円(税込)
学校特別価格 36,300円(税込)

道徳・特別活動

いじめ 心の声に気づく力

小学校中・高学年向けのいじめ防止教材ドラマです。一見遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていけば「いじめ」であることを理解し、傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。



教育映像祭最優秀賞(文部科学大臣賞)受賞

字幕版付き (19分)
72,600円(税込)
指導の手引書・ワークシート付き 学校特別価格 36,300円(税込)

いじめ 一歩ふみ出す勇気

中学生向けのいじめ防止教材ドラマです。いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていきこうとする感動的なストーリーを通して、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝えます。



教育映像祭優秀賞受賞

字幕版付き (19分)
72,600円(税込)
指導の手引書・ワークシート付き 学校特別価格 36,300円(税込)

お問い合わせ・チラシ請求は

☎ 03(3535)3613 FAX03(3535)3632



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

予告編
配信

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像 検索

●学校向け特別価格もございますので、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.toei.co.jp/edu/>